

「マーチャン。また会えてうれしいわあ」。会員数4万人のオーストラリア高齢者パソコンクラブ協会（ASCCA）が11月中旬に開催した第14回大会。親友のシニアデジタル達人、マーチャンこと若宮正子さん（77）と参加した。大会には150人を超えるクラブのリーダーや後援団体が集まった。

「マーチャンの情報セキュリティ啓発の『パソコンのふたにべったりパスワード』はよかったわ。日本の俳句は知っていたけれど、川柳はユーモアがあつて、シニアにはぴったりよね」とASCCA理事長のナン・ボスラーさん（77）に褒められた。

ボスラーさんとは5年前に韓国の延世大学で開催された国際会議でお会いし、私が日本で開催するシニアのイベントに

シニア デジタル達人伝

豪パソコンクラブと交流



オーストラリア高齢者パソコンクラブ協会（ASCCA）の全国大会に臨んだ理事長のナン・ボスラーさん（右端）、筆者（左から3人目）と若宮正子さん（左端）＝シドニー市内のホテル

教える苦労は世界共通

毎回ネットで出演していた英国の講師による家族だけでいてきた。昨年からは特別に「高齢者への情報セキュリティー知識の普及」という共通の問題に取り組んでいる。初心者が直面するトラブルは世界共通である。シニアにパソコンを教える苦労も同じらしい。

「耳が遠くて、一番前に座っていても聞き取れないっていうのよ!」「講師のすぐ隣に座ってもらいなさい」「教室のケーブルにまずいて骨折したの」「大変だったわね。無線にする応援に行くわよ」。日本のシニアパソコンクラブとそっくりなやりとりが交わされている。

（老テック研究会事務局長・近藤則子）

「耳が遠くて、一番前に座っていても聞き取れないっていうのよ!」「講師のすぐ隣に座ってもらいなさい」「教室のケーブルにまずいて骨折したの」「大変だったわね。無線にする応援に行くわよ」。日本のシニアパソコンクラブとそっくりなやりとりが交わされている。

（老テック研究会事務局長・近藤則子）

ASCCAのホームページは「<http://www.ascca.or.au/>」。